

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年3月21日(2008.3.21)

【公表番号】特表2007-519750(P2007-519750A)

【公表日】平成19年7月19日(2007.7.19)

【年通号数】公開・登録公報2007-027

【出願番号】特願2006-551611(P2006-551611)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/353 (2006.01)

C 0 7 D 493/18 (2006.01)

A 6 1 P 9/12 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

A 6 1 P 13/12 (2006.01)

A 6 1 P 9/04 (2006.01)

A 6 1 P 3/10 (2006.01)

A 6 1 P 3/04 (2006.01)

A 6 1 P 3/06 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/353

C 0 7 D 493/18

A 6 1 P 9/12

A 6 1 P 9/00

A 6 1 P 13/12

A 6 1 P 9/04

A 6 1 P 3/10

A 6 1 P 3/04

A 6 1 P 3/06

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月28日(2008.1.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

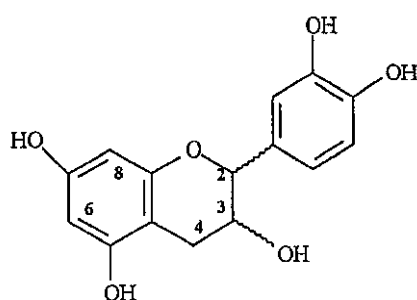
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

以下の化学式：

【化 1】



の単量体ユニット n 個から構成された A タイプのプロシアニジンオリゴマー、
 または薬剤的に許容されるその塩または誘導体を有してなる、N O 反応性疾患または疾患を治療または予防するための薬剤であって、
 ここで、

- (i) 前記単量体ユニットは、フラバン間の結合 $4 \rightarrow 6$ および／または $4 \rightarrow 8$ により連結されており、
- (ii) 前記単量体ユニットの少なくとも 2 つが、A タイプのフラバン間の結合 ($4 \rightarrow 8$; $2 \rightarrow O \rightarrow 7$) または ($4 \rightarrow 6$; $2 \rightarrow O \rightarrow 7$) によりさらに連結されており、
- (iii) n は 2 から 12 であることを特徴とする薬剤。

【請求項 2】

前記 N O 反応性疾患または疾患が、高血圧症、心疾患、冠動脈疾患、血管循環障害および／または腎臓病であることを特徴とする請求項 1 記載の薬剤。

【請求項 3】

心臓発作、脳梗塞、鬱血性心不全および／または腎不全のリスクがある検体を治療するための請求項 1 記載の薬剤。

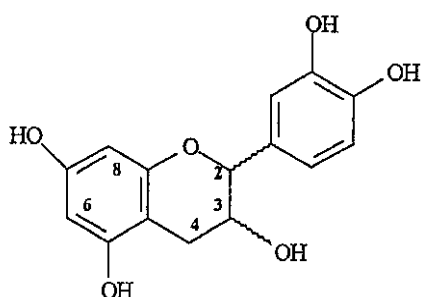
【請求項 4】

糖尿病、肥満症、高コレステロールレベルおよび／または喫煙のうちのいずれかと組み合わせて高血圧を患っている検体を治療するための請求項 1 記載の薬剤。

【請求項 5】

以下の化学式：

【化 2】



の単量体ユニット n 個から構成された A タイプのプロシアニジンオリゴマー、
 または薬剤的に許容されるその塩または誘導体を有してなる、高血圧症を治療するための薬剤であって、
 ここで、

- (i) 前記単量体ユニットは、フラバン間の結合 $4 \rightarrow 6$ および／または $4 \rightarrow 8$ により連結されており、
- (ii) 前記単量体ユニットの少なくとも 2 つが、A タイプのフラバン間の結合 ($4 \rightarrow 8$; $2 \rightarrow O \rightarrow 7$) または ($4 \rightarrow 6$; $2 \rightarrow O \rightarrow 7$) によりさらに連結されており、

(iii) nは2から12であることを特徴とする薬剤。

【請求項6】

糖尿病、肥満症、高コレステロールレベルおよび／または喫煙のいずれかを患っている検体を治療するための請求項5記載の薬剤。

【請求項7】

前記Aタイプのプロシアニジンが単離され精製されていることを特徴とする請求項1から6いずれか1項記載の薬剤。

【請求項8】

前記AタイプのプロシアニジンがA1ダイマーであることを特徴とする請求項1から7いずれか1項記載の薬剤。

【請求項9】

前記AタイプのプロシアニジンがA2ダイマーであることを特徴とする請求項1から7いずれか1項記載の薬剤。

【請求項10】

前記AタイプのプロシアニジンがAタイプのトリマーであることを特徴とする請求項1から7いずれか1項記載の薬剤。

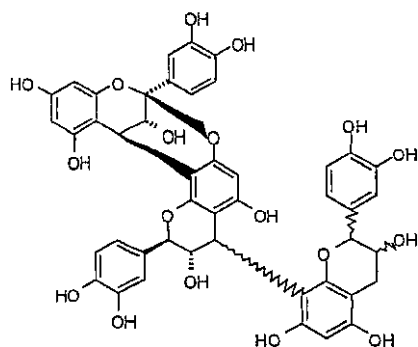
【請求項11】

前記Aタイプのトリマーが実質的に純粋であることを特徴とする請求項10記載の薬剤。

【請求項12】

前記Aタイプのトリマーが化学式：

【化3】



を有していることを特徴とする請求項10または11記載の薬剤。

【請求項13】

単離され精製されたA1ダイマーを含む薬剤組成物。

【請求項14】

単離され精製されたA2ダイマーを含む薬剤組成物。